

2012年度（平成25年3月期）

不二サッシグループ

決算説明資料

2013年5月15日

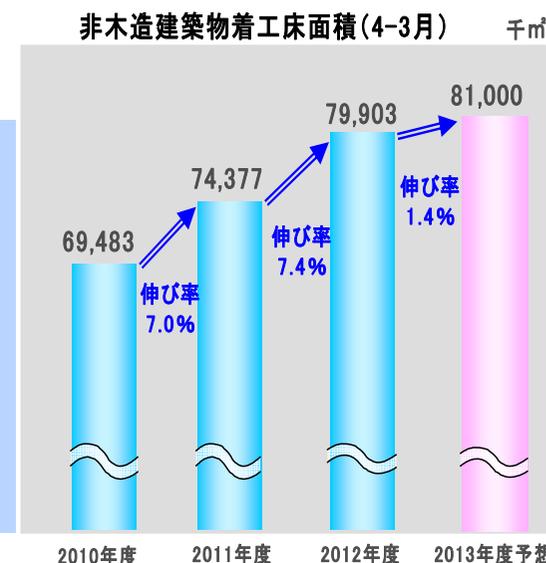
不二サッシ株式会社

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

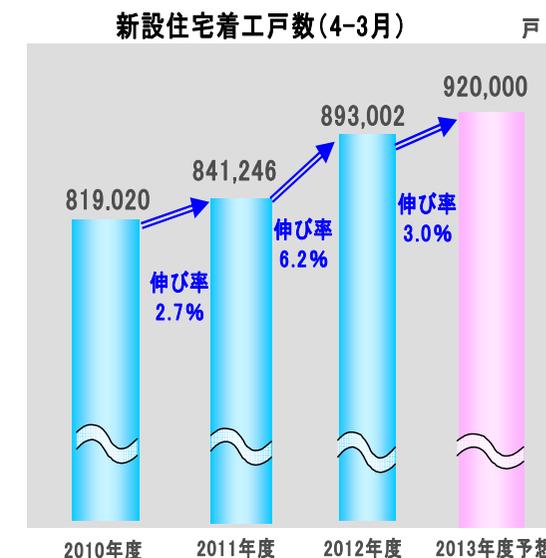
I. 2012年度(平成25年3月期)決算の概要

2012年度・2013年度における事業環境

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度 予測
非木造建築物着工床面積 (千㎡)	69,483	74,377	79,903	81,000
前年比(伸び率)	7.9%	7.0%	7.4%	1.4%
新設住宅着工戸数 (戸)	819,020	841,246	893,002	920,000
前年比(伸び率)	5.6%	2.7%	6.2%	3.0%



- 建設投資の先行指標である建築着工床面積は、月毎ぶれはあるものの全体的には緩やかな回復基調が続いています。
- 住宅着工戸数は、一時的に停滞したものの、その後は増加と減少を繰り返しつつ、復旧・復興需要に下支えされる形で、緩やかな回復基調を継続しています。
- 2013年度は、金融緩和等の政策的支援から企業の設備投資の活性化が期待されるとともに、復興需要の下支え、住宅関連優遇税制の延長拡充、消費税増税によるかけ込み需要など一時的な需要は見込まれるものの、労務費・資材費の上昇など下振れ要因も考慮し予想しています。



2012年度 決算の業績について

【連結】

(百万円)

	2011年度		2012年度						
	実績	売上比	実績	売上比	前年同期比		公表数字 (2012.5.9)	公表比	
					増減額	%		増減額	%
売上高	91,558		92,126		567	100.6	95,000	△2,874	97.0
売上原価	79,280	86.6	78,642	85.4	△637	99.2	82,000	△3,358	95.9
売上総利益	12,278	13.4	13,483	14.6	1,205	109.8	13,000	483	103.7
販管費	10,230	11.2	10,742	11.7	512	105.0	10,500	242	102.3
営業利益	2,048	2.2	2,740	3.0	692	133.8	2,500	240	109.6
経常利益	1,627	1.8	2,342	2.5	714	143.9	2,000	342	117.1
当期純利益	1,298	1.4	3,119	3.4	1,821	240.3	1,500	1,619	207.9

2012年度の当社グループの業績は、主力とする建材事業分野においては緩やかな回復基調が継続する中、ビル新築事業やリニューアル事業が堅調に推移し、形材外販事業のアルミ加工品等の落ち込みを補い、売上高は前年同期比+0.6%の増収となりました。

利益面は、中期経営3カ年計画の収益改善施策の効果などにより、営業利益は前年同期比6億9千2百万円増の27億4千万円、経常利益は前年同期比7億1千4百万円増の23億4千2百万円、当期純利益は、前年同期比18億2千1百万円増の31億1千9百万円(繰延税金資産計上分12.25億円含む)となり、全体としては、増収増益のうえ、3期連続の黒字を達成しました。

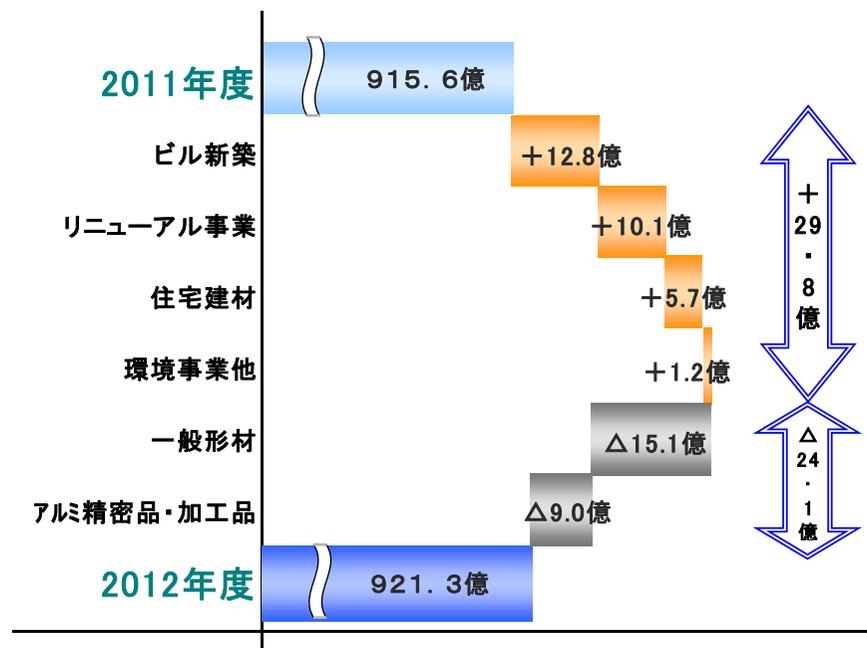
セグメント別 売上高

【連結】

(百万円)

	売上高		
	2011年度 実績	2012年度 実績	対前年比
建材事業	65,281	68,136	104.4% 2,854
形材外販事業	21,786	19,369	88.9% △2,417
環境事業	3,138	3,255	103.7% 116
その他事業	1,351	1,365	101.1% 14
(消去又は全社)	—	—	—
合計	91,558	92,126	100.6% 567

■ 売上高増減分析(前年比)



- ・主力の建材事業の売上高は、市場が緩やかながら回復傾向にある中、中期経営計画の施策の効果や東日本大震災の復旧需要への対応に注力した結果、ビル新築事業・リニューアル事業・住宅建材事業が増加し、前年同期比104.4%、28億5千4百万円の増収となりました。
- ・形材外販事業の売上高は、アルミ加工品市場の低迷に加え、アルミ地金価格に連動し販売単価が下がったことなどから、前年同期比88.9%、24億1千7百万円の減収となりました。
- ・環境事業の売上高は、メンテナンス工事等に注力した結果、前年同期比103.7%、1億1千6百万円の増収となりました。

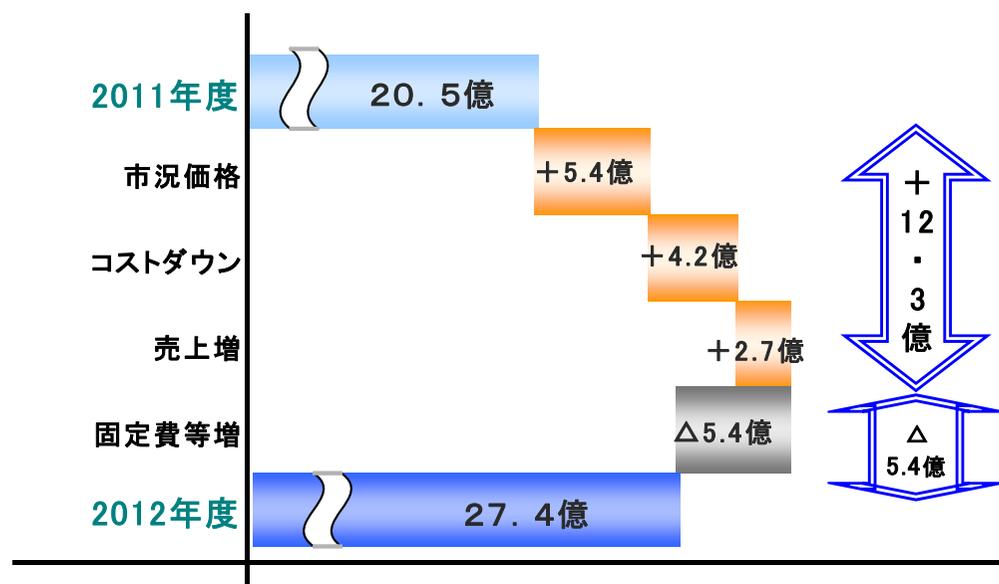
セグメント別 営業利益

【連結】

(百万円)

	営業利益		
	2011年度 実績	2012年度 実績	対前年比
建材事業	1,595	2,736	171.5% 1,140
形材外販事業	1,126	914	81.2% △211
環境事業	311	275	88.3% △36
その他事業	239	147	61.7% △91
(消去又は全社)	(1,224)	(1,333)	(108)
合計	2,048	2,740	133.8% 692

■ 営業利益増減分析(前年比)



- ・営業利益は、増加要因として市況価格のアップで+5.4億円、収益改善施策によるコストダウンで+4.2億円、売上増加で+2.7億円となり、合計で12億3千万円の増加となりました。
- ・減少要因としては、固定費等の増加でΔ5.4億円があり、営業利益全体では、前年同期比133.8%、6億9千2百万円増の27億4千万円と増益になりました。

II. 2013年度(平成26年3月期)の業績予想

2013年度 連結通期業績予想について

【連結】

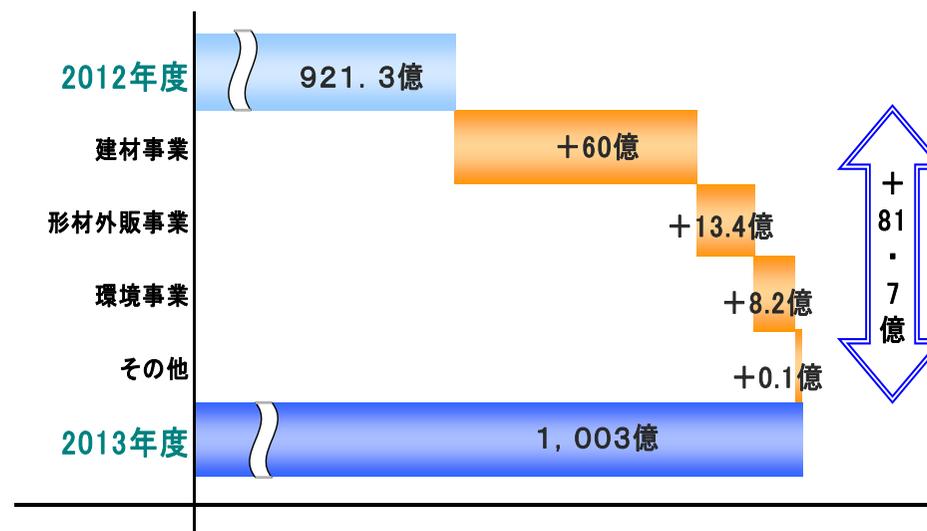
(百万円)

	2012年度通期		2013年度通期			
	実 績		公表・予想数字		前年比	
		売上比		売上比	増減額	%
売上高	92,126	100.0	100,300	100.0	8,174	108.9
営業利益	2,740	3.0	3,100	3.1	360	113.1
経常利益	2,342	2.5	2,600	2.6	258	111.0
当期純利益	3,119	3.4	2,100	2.1	△1,019	67.3

2013年度 連結通期業績予想 - 売上高

	売上高 (百万円)		
	2012年度 通期実績	2013年度	
		通期予想	対前年比
建材事業	68,136	74,140	108.8% 6,004
形材外販事業	19,369	20,710	106.9% 1,341
環境事業	3,255	4,070	125.0% 815
その他事業	1,365	1,380	101.1% 15
(消去又は全社)	—	—	—
合計	92,126	100,300	108.9% 8,174

■ 売上高予想増減分析(前年比)



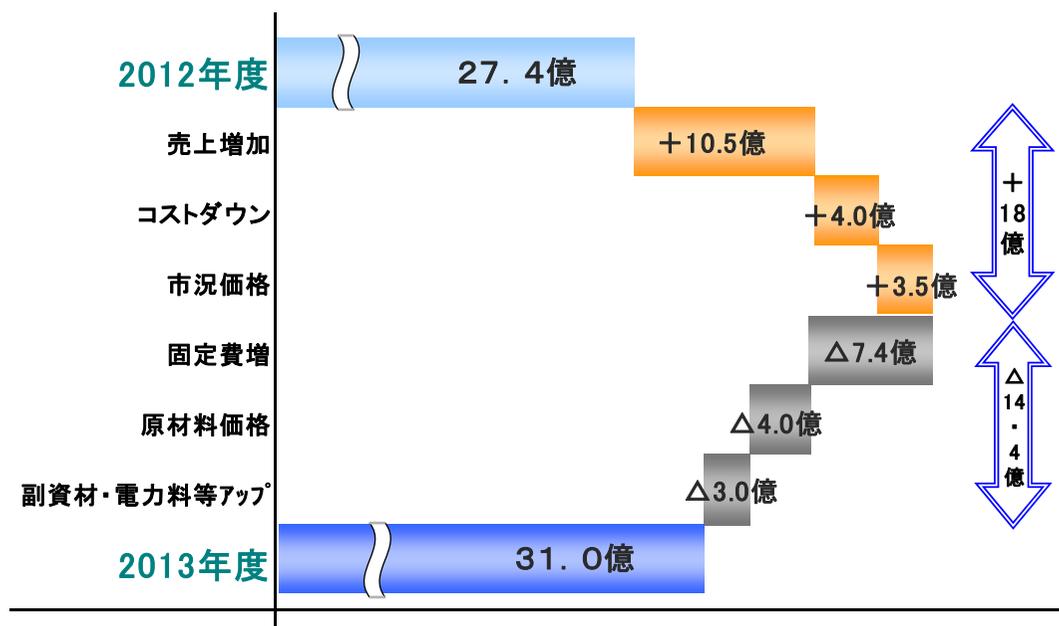
- ・建材事業は、リニューアル事業の強化およびビルサッシ事業の受注残高の増加および受注が堅調に推移していることなどから前年同期比108.8%、約60億円の増収を見込んでいます。
- ・形材外販事業は、アルミ加工品市場の低迷が続いていますが、堅調な一般形材が補い前年同期比106.9%、約13億4千万円の増収を見込んでいます。
- ・環境事業は全国のごみ処理施設の約半数が更新の時期にきており、受注活動を強化しています。前年同期比125%、約8億2千万円の増収を見込んでいます。

2013年度 連結通期業績予想 - 営業利益

【連結】 (百万円)

	営業利益		
	2012年度 通期実績	2013年度 通期予想	対前年比
建材事業	2,736	3,050	111.5% 314
形材外販事業	914	940	102.8% 26
環境事業	275	400	145.5% 125
その他事業	147	180	122.4% 33
(消去又は全社)	(1,333)	(1,470)	(137)
合計	2,740	3,100	113.1% 360

■ 営業利益予想増減分析(前年比)



営業利益は、引き続き利益確保の営業活動に注力することや中期経営3ヵ年計画の収益改善施策の効果が、固定費や原材料価格、電力料金等の増加による減益を補い、前年同期比113.1%、約3億6千万円増の31億円を見込んでいます。

III. 中期経営3ヵ年計画 (2011年度～2013年度)

中期経営3ヵ年計画の進捗状況

【連結】

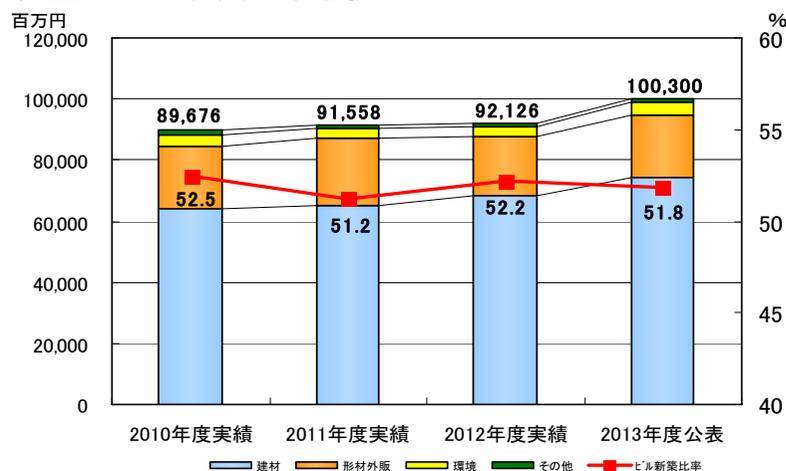
(百万円)

	2010年度	2011年度		2012年度		2013年度	
	実績	中期計画	実績	中期計画	実績	中期計画	公表
売上高	89,676	94,900	91,558	97,550	92,126	100,300	100,300
ビル新築比率	52.5%	52.6%	51.2%	50.5%	52.2%	47.5%	51.8%
営業利益	1,116	1,580	2,048	2,190	2,740	3,120	3,100
営業利益率	1.2%	1.7%	2.2%	2.2%	3.0%	3.1%	3.1%
経常利益	640	1,050	1,627	1,660	2,342	2,590	2,600
当期利益	570	730	1,298	1,310	3,119	2,240	2,100
純資産	5,422	6,150	6,920	7,460	10,447	9,700	11,000
有利子負債残高	30,266	28,400	28,334	27,200	26,334	26,000	25,000

数値目標(最終年度)

売上高	1,000億円
ビル新築比率	2010年度比 5ポイントダウン
営業利益率	3.0%以上
純資産	97億円以上
有利子負債残高	260億円以下

売上高・ビル新築比率推移



営業利益・営業利益率推移

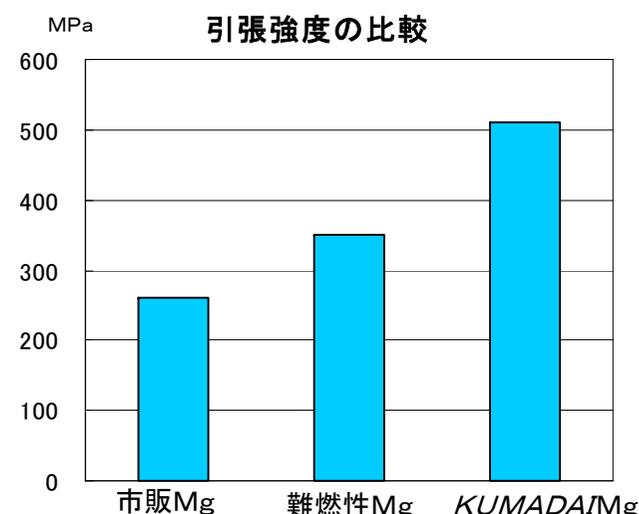
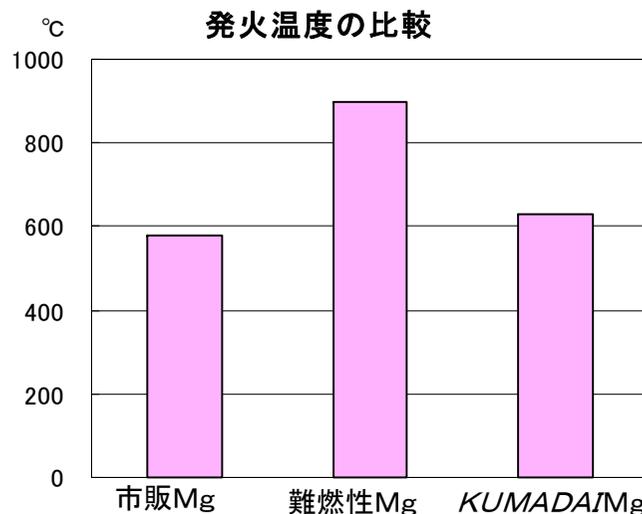


IV. 2012年度トピックス

マグネシウム合金素材の研究開発

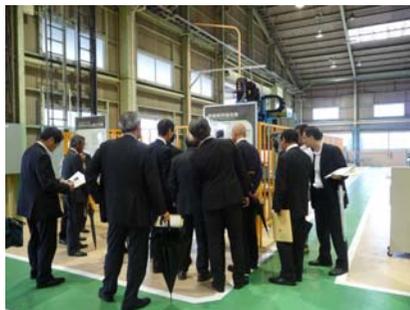
■ 各マグネシウム合金の特性比較及び用途

合金名称	難燃性(発火温度)	伸び(%)	引張強度(MPa)	概要	用途・分野(想定される市場)
市販(一般)マグネシウム合金	580°C前後	6	260	実用金属中最軽量。高比強度、放熱特性、リサイクル性、豊富な資源等有用な金属とみなされてきたが、発火しやすいという欠点あり。	パソコン・スマートフォン・カメラ等の筐体、医療・介護用品の部材
難燃性マグネシウム合金	900°C前後	11	350	独立行政法人産業技術総合研究所が開発し、一部実用化されている。不二ライトメタルは評価設備を整備し、実証評価を開始。	■高強度・軽量・高耐熱を要するあらゆる分野 *グリーン・イノベーション関連分野:自動車、鉄道車両、航空・宇宙機器、発電機、半導体製造装置部品など
KUMADAI耐熱マグネシウム合金	630°C前後	5~7	510	熊本大学河村教授が開発。不二ライトメタルは開発当初より産学官の研究開発に参画。量産工場建設。サンプル供給を開始。	*ライフ・イノベーション関連分野:福祉関係器具(義手・義足、補助具)、医療・介護用品の部品など *その他:スポーツ・レジャー用品(自転車部品・つり用リール)など



KUMADAI 耐熱マグネシウム合金

2012年10月に公開の「先端技術実証・評価設備工場」は多数の企業及び関係者が見学



- 2012年 10月 先端技術実証・評価設備工場 公開
- 2012年 11月 くまもとマグネ商品化研究会によるマグネ工場見学会
- 2012年 12月 第47回高性能Mg合金創成加工研究会によるマグネ工場見学会
- 2013年 2月 日本マグネシウム協会主催によるマグネ工場見学会
- 2013年 4月 「次世代の航空宇宙産業と新材料」講師(国内外の航空機メーカー)による工場見学会



航空機メーカー、自動車メーカー、家電メーカー、医療機器メーカー等多様な企業に共同研究サンプルを提供

講演会などにより次世代耐熱マグネシウム合金を積極的に情報公開



- 2012年 11月 軽金属学会にて「次世代耐熱マグネシウム」について講演
- 2012年 12月 日本Mg協会主催講演会にて「押出加工による製品開発」について講演
- 2013年 2月 日本Mg協会主催によるマグネ合金講演会
- 2013年 3月 茨城県工業技術センター主催講演会にて「FSWの実用化について」講演
- 2013年 3月 日本金属学会春期大会にて「次世代耐熱マグネシウム」について講演
- 2013年 5月 70th Annual IMA World Magnesium Conference にて講演予定

押出用 高強度 難燃性マグネシウム合金

2012年度 「先端技術実証・評価設備整備等事業」に採択。

2013年度 難燃性マグネシウム合金のための精錬・押出・評価設備を整備し、適切な溶湯処理法及び押出加工条件の実証・評価を開始



・2013年度導入機器
ICP発光分光分析機
X線回折装置
走査型電子顕微鏡
水素ガス分析機
小型真空溶解炉
押出加工性評価設備
燃焼特性評価設備



各種Mg合金の性能、特性評価を充実

■ 開発中の各種マグネシウム合金商品



パソコンカバー



自動車部品



ネジ



第14回
熊本県工業大賞受賞
『下肢装具』

従来品より約20%の
軽量化に成功

環境事業

環境のプラントエンジニアリングから薬剤処理までトータルに都市ゴミ処理を考えます

〔主要4事業〕

■ゴミ焼却灰処理設備

長年の経験で培ったノウハウに基づく、灰処理システムの設計・施工、エンジニアリング全般

■リサイクル施設

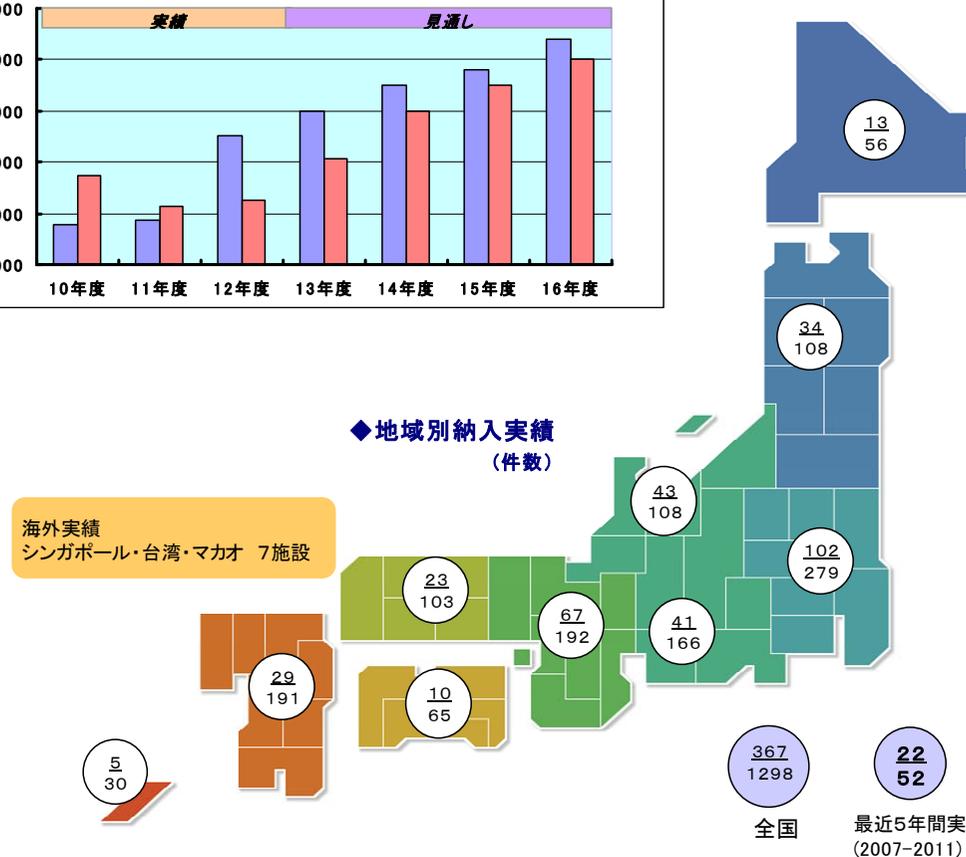
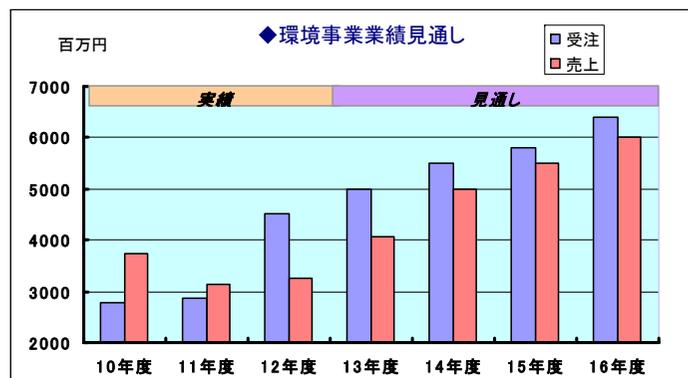
粗大ゴミ、不燃ゴミ、ペットボトル、廃プラスチックなど、ゴミに合わせた処理システムの設計・施工、エンジニアリング全般

■メンテナンス

飛灰処理設備・リサイクル施設の各機器を定期的に延命化のためにメンテナンス

■薬剤販売

トータル処理システムの重要な要素で、都市ゴミ飛灰や焼却灰中の重金属処理用の各種処理剤を販売。その他下水汚泥や軟弱地盤用の固化剤、粉塵防止剤を製造販売



都市ゴミ焼却プラントにおける不二サッシのトータル処理システム

◆エコ混練機

